

日本サーバス関東支部会報 2008年10月5日発行

日本サーバス関東支部事務局 支部長:
(issued by)

年会費 3000 円 郵便口座(Post Office Account No.): 00170-9-725193 日本サーバス関東支部事務局
(Nihon Servas Kanto Shibu Jimukyoku)

10月例会のお知らせ

いつ: 10月18日(土)17:00~19:00頃

どこで: 大田区立生活センター 第1集会室
大田区蒲田5-13-26-101

国内会議の準備等を話し合いたと思います。

JR 京浜東北線・東急多摩川線・東急池上線

JR蒲田駅東口から徒歩5分

大田区役所から川崎方向に300メートル

当日連絡先:

ホスト募集:

ホストが見つからないという海外トラベラーからのクレームや関東支部のホストの方が受け入れられないとき他のホストを紹介したいが、なかなか見つからない、との連絡を受けます。もっとトラベラーを受け入れたいという会員の方は、Tまでご連絡下さい。ご協力をお願いしたいと思います。

N会長より「フランス人夫妻から、日本各地の家庭で温かく迎えられたとのレポートを受けたが、そこには、日本訪問の1-2ヶ月前に58人もの日本サーバスのメンバーに問合せたが、26人からは何の返事もなかった旨が書かれていた。やはり、メールが来たらイエスであれノーであれ、きちんと返事をするのがサーバス・ホストとしての礼儀ではないでしょうか。」という内容のメールを受領しました。

8月群馬例会の報告

いつ: 8月23日(土) - 24日(日)大雨!

どこで: 富士見温泉ふれあい館(赤城山中腹)

参加者: (14名)

*新入会員、O氏は45年前サーバスを利用して世界旅行をしたので、恩返しをしたいとのこと。

*サーバスインターナショナルについて、もっと日本の会員も知り、意見を伝え、変革必要があるのでは。紛糾した会議やその後のことなど、詳細が不明。次回の国際会議はローマ?の予定。国際組織のメールを丹念に追っていけば情報が得られるかもしれないが、かなりの労力で、なかなか困難との意見も。

*各自の近況、受け入れたホスト、問題のあるホストの行動等が話題になりました。なお、トラベラーの問題行動は、日本サーバスから、必要であれば各国組織に伝えます。

*来年の群馬例会は、毎年お世話して下さるSさんが6月頃の花のきれいな季節に案内したいとのことなので日程変更の予定です。お楽しみに。



上: 行きに寄った 農園でブルーベリーを摘んで
下: 飲んで食べておしゃべり



AFTER[群馬例会]でサーバス旅行の気分

Y

毎年 行こうと思っても日が取れなかった群馬例会に初めて参加しました。さまざまな会員の集まりでまさに「ミニワールド」。意味不明の言葉ですが、サーバス旅行の気分でした。

インドで貧しい地元民のために教育施設を作り活動をしている方、日本の外国人学校に勤務している隣

国の方、インドで瞑想？（すみません、よく分りません）修行？され、現在日本で仕事している欧州系の方、これから東欧系の大学に留学するという方、退職後〇〇農園？の主人になられ、今度アメリカの友人と短期間の交換留学ではなく交換ルームの予定という方、介護の合間をぬってあちこちに旅行されている方、それぞれ個性的で話がおもしろいのです。はあ～そうなんですかあ。なるほど、本当に勉強になりました。

次はさらに個性的なトラベラーの情報交換、「ベジタリアンというのなら最初から言ってほしいよね」、「ホントに、全く、犬みたいにクンクン匂いをかいで失礼しちゃうわ」「えっ、白装束？何で？」、「家族4人で来て、はがき1枚の礼状もないのね。」ETC

皆さん、来年は是非参加を。大人の林間学校に行きましょう。各種の果実酒の試飲もあります。高原といえば牧場のカグワシキ臭いは已む得ないのでお許しください。（山荘所有者に代わって言い添えました。）*現在、Yさんは中国、福建省で日本語を教えています。

Report on the Memorial of Bob Luitweiler

9/13/08 by S & J

MR BOB LUITWEILER, 89, founder of SERVAS, worldwide peace organization が 2008 年 4 月 13 日午前 9 時 30 分に永眠しました。葬儀は家族でしめやかに行われました。このたび、2008 年 9 月 13 日（土曜日）に BOB の業績、1949 年に、世界平和の建設及び育成を広く世界の市民に浸透させるため SERVAS という団体を結成しました。この組織は静かに、しかし確実に世界の人々に浸透し、今日の SERVAS なっています。MR, LUITWEILER の人生最大の目的は世界の平和の建設と育成とその維持でした。この日、9 月 13 日は彼の業績をたたえて BOB と個人的な繋がりがあつた人々が、CANADA や彼の終の住居であつた WASHINGTON 州、BELLINGHAM 市在住の SERVAS MEMBERS 35 人ほどが集まり、彼との出会いや、思い出話に大変盛り上がりしました。

会場は、彼が晩年にこよなく愛し毎日散歩にでかけた BOULEVARD 公園の中央にテントを張り、参加者の持ち寄り料理を食べながらの終始カジュアルな雰囲気でした。この日は天候も私たちに味方してくれ、終始太陽が燦爛と照り、秋の気配が深まった WASHINGTON 州北部にあるこの町の海浜公園はまさに平和の楽園でした。

ここで、私がこの会場で話をした、私と MR. BOB LUITWEILER との出会いについて書きます。私がカリフォルニア州、バークレイ市に住んでいた 1970 年春、この地域の SERVAS MEMBER から彼を紹介されました。彼もまたバークレイ市の住人で妻と長

女ソニア、2 歳の 3 人家族でした。彼の仕事は陶器製作用の蹴って廻すテーブル（POTTER` WHEEL）の製造、販売をしていました。私は当時アメリカの文化に大変興味があり、何でも見たい、知りたい、体験したい時代でした。（今でも当時と変わりはありません）1970 年の春は、バークレイでは人種問題やベトナム戦争反対運動の酷でしたから私には見るもの、聞くものすべてが刺激的であり興味深い毎日でした。丁度そんな時、BOB のような真の平和運動、平和構築に人生を捧げて来た人物との出会いは衝撃的で、今までに出会ったことのない本物の人物でした。彼の人生観、体験、生き方、考え方はそれからの私の人生に大きな影響を与えました。また彼との出会いが私の SERVAS への関心をさらに深める結果になった事はいうまでもありません。

それから、年月は経ち、数年前から SERVAS の創始者たちの SERVAS と世界平和に対する理念と今（現状）の SERVAS 状況、問題点、今後の展開 等々について直接彼らの意見を聞きたいと思っていました。今では SERVAS は地球規模の平和団体であり、その活動としてオープン ドア システム（OPEN DOOR SYSTEM）が有り、毎年多くの人々が地球規模で民間交流が行われています。まったく素晴らしい組織であり今後も多くの人々が参加して、更なる発展を期待しています。このような思いから、私は昨年、2007 年春に MR, BOB LUITWEILER にコンタクトを取り 5 月に 3 日間のインタビューに漕ぎつきました。以来、彼とは定期的に電話連絡を取ってきました。しかしながら、今年、2008 年 3 月頃から彼の様態が急変し、4 月には様態がさらに急変しました。彼の様態が心配になり、息子、J が BOB の家、WASHINGTON 州 BELLINGHAM、へ見舞いにいきました。それから数日後の 4 月 13 日午前 9 時 30 分に永眠されました。

この度の MR, BOB LUITWEILER を偲ぶ会は、彼の偉大な業績である SERVAS の創始と育成と世界平和の願望とその追求を称える集会でありました。集会は彼の人生を反映するかのように穏やかでした。

最後に参加者一同は BOB の SERVAS の理念を受け継ぎ、更なる発展を願い、偲ぶ会を閉幕しました。今回の旅は、短期でしたが、当初の目的は果たしました。又多くの知り合いとも再会し更に新しい友人もできました。

★MR BOB LUITWEILER のインタビューDVD 及び彼の書いた小冊子 THE SEED OF SERVAS（サーバス創始の記録）を借りたい方は、T 氏へご連絡下さい。